

**「第2次・交野市財政健全化計画(案)」
に関するパブリックコメント手続き結果概要**

平成21年(2009年)11月

交野市財政健全化推進室

パブリックコメント手続き結果概要

1. 案件名

「第2次・交野市財政健全化計画（案）」

2. 実施機関（担当所管課等）

- (1) 名称 : 財政健全化推進室
(2) 所在地 : 〒576-8501 交野市私部 1-1-1
(3) 電話番号 : (072)892-0121

3. 概況

- (1) 意見等募集期間 : 開始 平成21年10月1日（木）から
終了 平成21年11月2日（月）まで
※郵送は期間内の消印があれば有効
- (2) 実施周知手段 : 10月1日号広報かたの、交野市ホームページ
- (3) 結果周知手段 : 12月1日号広報かたの、交野市ホームページ
- (4) 結果資料公表場所 : 交野市ホームページ、情報公開コーナー、
財政健全化推進室（市役所本庁2階）

4. 受付した意見等の件数

合計131件（人）内対象外意見2件（人）（延べ250件、内対象外意見2件）

（注）複数項目の意見については、累計して延べ件数として（ ）内に記載した。

5. 受付した意見等

1. 新規事業（市民の安心・安全や子育て関連事業等）

- | | |
|---------------------------------|-----|
| (1) 市民の命と暮らしを守る『安心・安全に係る事業』について | 1件 |
| (2) 子ども達の未来のために『子育て関連事業』について | 10件 |
| (3) 借金を先送りしない『世代間の公平性』について | 6件 |
| (4) 予備的経費『公の施設の老朽化対策等』について | 0件 |
| (5) 地域や皆で支え合う『協働社会の推進』について | 1件 |

2. 未来に繋げるために（人件費の削減や既存事業の見直し）

- | | |
|-------------------|-----|
| (1) 人件費の削減について | 21件 |
| (2) 業務改善等の取組みについて | 0件 |
| (3) 歳入の確保について | 0件 |

(4) 事務事業の見直しと取捨選択について	144件
① 敬老金の廃止	5件
② 老人福祉大会の見直し	1件
③ ひとり親家庭医療費助成の見直し	2件
④ 生活困窮者への貸付制度の見直し	2件
⑤ ゆうゆうバス運行の見直し	84件
⑥ 市民検診の見直しと高齢者への自己負担導入	17件
⑦ 年末年始の救急診療の見直し	4件
⑧ 障がい者の入院時に係る食事補助の見直し	5件
⑨ 準要保護基準の見直し	5件
⑩ 交野市非常勤特別職の報酬の見直し	1件
⑪ 市役所受付業務の廃止	1件
⑫ 学校プール開放事業の見直し	0件
⑬ 交通専従員配置の見直し	6件
⑭ 学校警備員の見直し	1件
⑮ し尿汲み取り料の見直し	3件
⑯ 保育所保育料の見直し	7件
(5) 補助金の見直しについて	25件
① 地域・団体・産業等への補助の抜本見直し	1件
② 学校給食運営補助の見直し	1件
③ 私立幼稚園等就園補助の見直し	6件
④ 鍼灸助成の廃止	3件
⑤ 斎場使用料補助の廃止	14件
⑥ 民間保育所運営補助の見直し	0件
(6) 施設運営の見直しについて	5件
① 私部南多目的広場の返還	2件
② 野外活動センターの運営	1件
③ やわらぎ授産施設の民営化	2件
④ リサイクルセンター及び寺作業所の効率化	0件
(7) 公有地の売却処分について	2件
(8) 外郭団体等の自主自立の促進について	2件
(9) その他、計画に対する意見	31件
(10) その他パブリックコメント対象外	2件(人)
合計	250件

1. 新規事業(市民の安心・安全や子育て関連事業等)

(1) 市民の命と暮らしを守る『安心・安全に係る事業』		1件
①消防救急体制の充実		
意見等の概要	意見等に対する考え方・対応	件数
—	—	0
②治水対策事業		
意見等の概要	意見等に対する考え方・対応	件数
—	—	0
③第二京阪道路関連整備事業		
意見等の概要	意見等に対する考え方・対応	件数
—	—	0
④私部西線改良事業		
意見等の概要	意見等に対する考え方・対応	件数
—	—	0
⑤新ごみ処理場建設		
意見等の概要	意見等に対する考え方・対応	件数
▽老朽化設備の更改は当然必要ですが、四条畷市と交野市との組合に限定するのではなく、行政の効率化を目指して、例えば「枚方市」との広域行政的な考えは出来ないのでしょうか。	▽市域内の一般廃棄物は、本市と四條畷市で施設組合を設立し、適正処理に努めております。両市の枠組を変更してごみを処理するには、各市の事情があり難しい面があります。 また現在、本市と四條畷市で、本市の私市磐船地区に新ごみ処理施設の整備に向けて手続きを進めています。	1
(2) 子ども達の未来のために『子育て関連事業』		10件
①小中学校施設の耐震化事業		
意見等の概要	意見等に対する考え方・対応	件数
—	—	0
②中学校の冷暖房設備の設置		
意見等の概要	意見等に対する考え方・対応	件数
▽中学校と同様に小学校にもエアコンを設置するべき。	▽中学校への設置を優先し小学校については、その後検討します。	1
③乳幼児医療費助成の拡充		
意見等の概要	意見等に対する考え方・対応	件数
—	—	0

④幼稚園の耐震診断		
意見等の概要	意見等に対する考え方・対応	件数
—	—	0
⑤給食センターの更新		
意見等の概要	意見等に対する考え方・対応	件数
—	—	0
⑥その他、子育て関連事業についての意見		
意見等の概要	意見等に対する考え方・対応	件数
▽少子化が叫ばれる中、子育て支援をもっと手厚くしてほしいです。 ▽保育施設を増やして、もっと母親が働きやすい市にしてほしいです。 ▽保育園の方に財政を回して、園を増やしてもらうとか、園を大きくして入れる人数を増やすとか。 ▽保育園の入園待ちが多くて、なかなか入れないので何とかして頂けたらと思います。	▽次世代育成支援後期行動計画の中で、新たな事業等も含めて進めます。 ▽保育園の待機児童の解消については、定員の弾力化で対応します。	9
(3)借金を先送りしない『世代間の公平性』		6件
土地開発公社の健全化		
意見等の概要	意見等に対する考え方・対応	件数
▽交野市にも、準備金といわれる、埋蔵金なるものがあるのではないかと検討して切りくずす事により、健全化の方向へいくのではないかとと思う。 この方法で考えると、財政悪化の一大要因である土地開発公社の先行取得用地の買いもどしに当てる事が出来るのでは。 これは「世代間の公平性」にもあたり、交野市民も納得し理解が得られるのでは？ ▽今回の第2次・財政健全化計画策定は、第1次計画の延長線上にあり、情勢の変化、土地開発公社の準備金の活用などには一顧もせず、工夫もせずに、まず福祉などの削減ありきの貧しい案です。 ▽用地先行取得債は毎年発行するのですか。債券発行により一般財源投入額を圧縮しても、交野市土地開発公社の債券発行は結局交野市の借金となるのでしょうか。	▽準備金は、土地開発公社が資金を金融機関から借入れする中、当該年度の金利相当額程度の留保は必要であると考えています。また、この準備金は借入相当額に充当し活用しています。 ▽用地先行取得事業債の22年度以降の発行については、現時点では未定となっています。可能な場合は引き続き発行を行うことを考えておりますが、この起債は公社が行なうものではなく、市が行なうものですので市の借金となります。	6
(4)予備的経費『公の施設の老朽化対策等』		0件
意見等の概要	意見等に対する考え方・対応	件数
—	—	0
(5)地域や皆で支え合う『協働社会の推進』		1件
意見等の概要	意見等に対する考え方・対応	件数
▽各種ボランティア団体の市業務への積極的参加のPR	▽既に多くの市民の方が各分野でボランティア活動をしていただいております。今後も幅広く参加いただけるような仕組みを作ります。	1

2. 未来に繋げるために(人件費の削減や既存事業の見直し)

(1) 人件費の削減		21件
①職員給与の削減		
意見等の概要	意見等に対する考え方・対応	件数
<p>▽職員給与の削減について、これまで第1次財政健全化計画に伴い、給料の5%削減や退職手当の削減、地域手当の段階的引き下げなどにより、当初計画を大きく上回る削減となっています。</p> <p>▽本計画案においても、平成27年度までに見込まれる所要額36億5千万円を捻出するために、まず内部努力として職員数の適正化とともに、職員給与の5%相当額の削減などにより、人件費を19億円削減したいと考えています。</p>	<p>▽職員給与の削減については、これまで第1次財政健全化計画に伴い、給料の5%削減や退職手当の削減、地域手当の段階的引き下げなどにより、当初計画を大きく上回る削減となっています。</p> <p>▽本計画案においても、平成27年度までに見込まれる所要額36億5千万円を捻出するために、まず内部努力として職員数の適正化とともに、職員給与の5%相当額の削減などにより、人件費を19億円削減したいと考えています。</p>	5
<p>▽職員給与の削減については、これまで第1次財政健全化計画に伴い、給料の5%削減や退職手当の削減、地域手当の段階的引き下げなどにより、当初計画を大きく上回る削減となっています。</p> <p>▽本計画案においても、平成27年度までに見込まれる所要額36億5千万円を捻出するために、まず内部努力として職員数の適正化とともに、職員給与の5%相当額の削減などにより、人件費を19億円削減したいと考えています。</p>	<p>▽職員給与の削減については、これまで第1次財政健全化計画に伴い、給料の5%削減や退職手当の削減、地域手当の段階的引き下げなどにより、当初計画を大きく上回る削減となっています。</p> <p>▽本計画案においても、平成27年度までに見込まれる所要額36億5千万円を捻出するために、まず内部努力として職員数の適正化とともに、職員給与の5%相当額の削減などにより、人件費を19億円削減したいと考えています。</p>	5
<p>▽人件費の削減については、市長や市議会議員が先頭に立って行って下さい。職員給与体系について、全国一律ではなく、交野市独自で給与体系を持つべき。</p> <p>▽特別職の俸給をもっと大胆に減額し、範を見せてもらいたい。</p>	<p>▽特別職の給与については、現在、市長は20%、副市長・教育長は17%の削減を行っていますが、本計画を推進するために、さらに給与の削減に取り組めます。</p>	2
②職員数の適正化		
意見等の概要	意見等に対する考え方・対応	件数
<p>▽まず、職員を半分に他市(人口比率)と比較すれば多大な数である。職員一丸となって取り組んで頂きたい。</p> <p>▽財源不足を補うために、現在50億円ある人件費で10億円(20%)の削減を計画されていますが、現在の人員の何人減り、給与ベースをいくらに下げますか。本当にできるのですか。単なる数字合わせのために書いてあるだけではないでしょうか。</p> <p>▽基金を少しとりくずし、市職員を削らないでほしい、市民サービスが低下するのでは。</p>	<p>▽本市の職員数については、これまで適正化に取り組み、平成15年4月640人から平成21年4月549人となり、平成20年度実績で全国類似団体55団体中7位、大阪府9団体中3位と他市と比べて少ない状況です。</p> <p>▽本計画案における職員500人体制については、厳しい財政状況に対応しながら真に必要な公共サービスを安定的に提供し続けるという同計画案の目的を達成するために目標値として設定するものです。</p> <p>組織体制や業務量の点検・分析を行いながら、民間活力の導入と併せて、公共サービスに支障が生じないよう職員数の適正化に取り組んでいきます。</p>	6

③ 早期退職による削減、勸奨退職の停止と再雇用制度の廃止等		
意見等の概要	意見等に対する考え方・対応	件数
—	—	0
④ その他、議員報酬・定数についての意見		
意見等の概要	意見等に対する考え方・対応	件数
▽市会議員の削減と議員に対する歳費や活動費の抜本的な削減を実施すべきです。 ▽議員の政務調査費や他の手当等、二重三重に支払うのはおかしい。 ▽議員の削減ここからまずやってください。	▽市民の代表として、議会自ら判断され则认为ています。	8
(2) 業務改善等の取組み		0件
意見等の概要	意見等に対する考え方・対応	件数
—	—	0
(3) 歳入の確保		0件
① 徴収体制の強化		
意見等の概要	意見等に対する考え方・対応	件数
—	—	0
② 清涼飲料水自動販売機の入札実施		
意見等の概要	意見等に対する考え方・対応	件数
—	—	0
③ ふるさと納税制度の活用		
意見等の概要	意見等に対する考え方・対応	件数
—	—	0

(4) 事務事業の見直しと取捨選択

144件

①敬老金の廃止		
意見等の概要	意見等に対する考え方・対応	件数
<p>▽日本は長寿国と言われていました。誰もが元気で長生きできることは幸せなことです。99才のお祝いもうれしいことですが、高齢になれば一人暮らしが多いです。日々の生活も大変です。年に一回の敬老金の方がうれしいです。</p> <p>▽祝い品について、なぜ99歳なのでしょう。中途半端に思われ、100歳にするか、もしくは88歳の祝い品にした方が、少しでも喜ばれると思います。</p> <p>▽お金を使うなら祝い品をひとつに決めないで、3種類位用意して選べる方法もしくはカタログギフトの方がほんとはほしい物を選んで文句が出ないと思います。</p>	<p>▽少子高齢化に伴う本格的な高齢社会の到来、時代のニーズ、費用対効果や本市の厳しい財政状況がございいます。</p> <p>これまでの金銭を個人へと給付する事業から、高齢者市民全体に目をくばり、介護を要する状態にならないように、また、少しでも要介護状態になることを遅らせるためにも、介護予防事業などに力を注ぎ、高齢者が安心して暮らせる地域づくりを目指し、高齢者施策に取り組みます。</p> <p>▽99歳は、喜寿(77歳)、米寿(88歳)、と並び白寿(99歳)として節目の祝い事とされています。</p> <p>また、100歳については、内閣府から内閣総理大臣名での祝状と銀杯の贈呈が行われています。</p> <p>▽祝い品を選べる方法については、選ぶ手続き(申請手続き)を99歳の方にお願しなければならぬこと、カタログギフトにおいても、商品を選び、申し込みをしていただくことなど、対象者にご負担をかけることとなります。ご負担を少しでも減らし、喜んでいただける方法を検討します。</p>	5
②老人福祉大会の見直し		
意見等の概要	意見等に対する考え方・対応	件数
<p>▽福祉大会の見直しは如何でしょうか。高齢者が多い程、市の喜びであり名誉な事と思えますし、それを表彰されるのも大切な事と思えます。交野まつり、福祉大会、文化祭は出演する人、見る人が一つになって、心たのしめる行事です。</p>	<p>▽老人福祉大会については、従来のように単に芸能人を招くだけの大会ではなく、高齢者自身が企画や運営を行い、高齢者が参加し、鑑賞し、楽しめる行事へと内容等を見直します。</p>	1
③ひとり親家庭医療費助成の見直し		
意見等の概要	意見等に対する考え方・対応	件数
<p>▽ほんとうに医療費が高額です。テレビを見ている小学生が学校で体調が悪く熱が出て親が迎えに来られない食事も三食たべれない家庭がふえたと。私も一人で子供を育てましたが、自分の身体のことなど考えられませんでした。以前よりまずしいですね。</p>	<p>▽ひとり親家庭の生活の安定と自立を促進していくための制度ですが、助成に際しては、その世帯の所得状況に応じ制限があります。その所得制限額は、母子家庭に対して支給される児童扶養手当に準じており、また国保加入者に限定して行なっている助成であることから、加入している健康保険の種類に関わらず、医療費助成の公平性等の観点から同一に制度適用していくためのものです。</p>	2

④生活困窮者への貸付制度の見直し		
意見等の概要	意見等に対する考え方・対応	件数
<p>▽経済不況、格差社会のきびしい状況のなかで、セーフティネットの一環として役に立っている生活困窮者への貸付制度を後退させないでほしい。</p>	<p>▽生計援助資金の貸付については、本市で生計を営む世帯が、何らかの理由により生計が困難となった場合に一定条件のもと貸付を行い福祉の向上を図っています。</p> <p>今後、限度額、貸付の基準等を整備し、市民にとって、より公平・公正な貸付が行っていきけるよう見直すものです。</p>	2
⑤ゆうゆうバス運行の見直し		
意見等の概要	意見等に対する考え方・対応	件数
<p>(縮小案について)</p> <p>▽高齢者や障がい者の方達の社会参加への保障として「ゆうゆうバス」は年間17万が利用されているとの事。バス1台の削減や土日祝の運休がされた場合、利用者の方達の足がなくなり、外出が不可能になってしまいます。</p> <p>▽現在でも移動支援を利用してまして交野市内に外出しています。視覚障がい者として、一人で外出が無理です。現在のままでゆうゆうバスを続行して下さい。</p> <p>▽ゆうゆうバスの1日3便から2便に削減をするのは、私達障がい者がゆうゆうセンターに行くのが不便になり、土曜、日曜、祝日の運行がなくなりますと、障がい者達の会合も出来なくなり、障がい者や高齢者が活動がやりにくくなる一方です。</p> <p>▽ゆうゆうバスで障がい者の人達(子供さんも)バスを利用していると聞きます。わずかな賃金でも自分の力で稼ぐという意欲をなくさないでほしいです。</p> <p>▽要介護者、弱者にとって、交野市の誇れる施策で、利用者も多いゆうゆうバス。増便する事が望まれるのに、減便とはどういうことですか。</p> <p>▽役員会等でゆうゆうセンターに行く事が多いですが、これらの役が出来なくなります。皆のために頑張っているのであって、自分の楽しみや趣味のためにバスを利用しているのではありません。これらの事を充分に考えて下さい。</p>	<p>▽ゆうゆうバスについては、ゆうゆうセンター開設時(平成4年)に高齢者や障がい者の皆さんがゆうゆうセンターを利用し易いように導入されたものですが、現在は運行経路も広がり利用目的も曖昧になっています。</p> <p>一方で、このことが公共交通としての路線バスの経営環境を圧迫し便数削減等にも影響してきました。加えて本市の厳しい財政状況を踏まえ、ゆうゆうバスの目的を明確化し(利用者限定等)運行を廃止せず縮小して継続するものです。</p> <p>尚、移動手段は公共交通機関が第一義で、市は、あくまでも支援や補完の役割であると考えています。</p> <p>今後、福祉バスを利用される方々(障がいのある方、高齢者等)による外出支援バス検討会議のご意見をお聞きしながら、具体的な運行形態等について検討します。</p>	53
<p>▽毎日1時間おきに走っていますが、バスに乗っている人が少なく費用対効果の点から考えても、明らかに市の負担が大きいのと思われまます。</p> <p>また、障害のある人、高齢者を対象にしているとありますが、ゆうゆうセンターに行く人は少なく、スーパー等に行くのに利用している人が多い。すぐに廃止ではなくても、便数を減らすとか小型化するとかして、市の負担軽減をしてほしいと思います。</p>		1

意見等の概要	意見等に対する考え方・対応	件数
<p>(運行拡充に関する要望・意見)</p> <p>▽もっと改善してより一層利用者の足になることを願います。1時間にせめて2本の運行を、もみじマークの人たちも今後バス利用に移行される方も増えること等を考えれば、病院・買い物・スポーツ等 市民の足としての役割が期待されます。</p> <p>▽ゆうゆうバスは今以上に必要で、回数 回路も増やしてほしいです、山際の多い交野市では市民の必要な足です。</p> <p>▽削減ではなく、むしろ増やすべきと考えます。京阪バスとの兼合いもあるという説明を聞いたが、町と町(枚方・交野・津田・香里園など)を結ぶのが京阪バス。「ゆうゆう号」は、市内を市民が移動する時のもの。</p>	<p>▽福祉バスとして存続可能とさせていくために縮小案を提示したところ。今後、外出支援バス検討会議で具体的な福祉バスの形態等について検討を行っていきますが、増便、時間帯の増等については考えておりません。</p> <p>なお、これまでに要望のありました市内の山手地域等につきましては、新たな運行コースとして検討していく考えです。</p>	14
<p>(廃止について)</p> <p>▽高齢者や私達障がい者にとって、社会復帰にかかせない足となっています。台数を減らしても回数を減らしても存続の方向で残して下さい。</p> <p>▽耳が不自由、言葉も発せません。松葉つえも手ばなせないで、雨の時は本当に困ります。バスを廃止しないで下さい。ゆうゆうバスで行動ができていたのです。</p> <p>▽ゆうゆうバスが廃止されると、何の行事にも参加できないし、手続きなどもできなくなります。</p> <p>▽高齢者から喜ばれているゆうゆうバスなど、その立場におかれている方々しかわからない多種多様な恩恵を受け、喜ばれています。それらをバツサリ切り捨てる。そのやり方があまりにも露骨です。</p>	<p>▽6月の緊急プランにおいて、ゆうゆうバスの廃止が提案しましたが、その後、計画案の中で、福祉バスとして新たな運行形態等を見直し(縮小継続案)提示しています。</p>	11
<p>(有料化による存続について)</p> <p>▽今市民の方達がゆうゆうバスを喜んでおられます。それは、近くから乗れる便利さです。もし赤字対策の為でしたら、バス代を貰われたら如何でしょうか。京阪バスを利用しやすい方向に考えたらどうでしょう。やはり市民が喜んで交野に住んで良かったと思う様にしてほしいです。</p> <p>▽乗車券を出しても運行して下さいれば有りがたいです。有料化になっても存続して頂きたいです。有料になっても1日2回～3回お願いしたいです。</p>	<p>▽ゆうゆうバスの利用に伴う料金徴収等については、道路運送法等の法律により(既存の運行形態では)料金徴収はできないことになっています。</p>	3

<p>(利用者限定について)</p> <p>▽見直した場合、利用出来る人は障がい者、高齢者に限るとなっていますが、今も若者は乗っていないし、常識的な範囲で皆さん喜んで利用していると思います。</p> <p>▽ゆうゆうセンターを利用する乳幼児の健診のために親子で利用したい人はどうすれば良いのですか、市長が認めた人の中にはいるのですか。</p>	<p>▽利用対象者については、①65歳以上の高齢者②身体障害者手帳所持者③療育手帳保持者④精神障害者保健福祉手帳保持者⑤その他市長が認めた者と考えています。市長が認めた者に該当する方としては、介添者、妊婦等の方が考えられますが、ゆうゆうセンターを利用される乳幼児の健診のための親子の方等の福祉バスの利用につきましては、移動困難者の外出支援を行う福祉バスという位置づけをふまえ、今後検討しなければならないと考えています。</p>	2
<p>⑥市民検診の見直しと高齢者への自己負担導入</p>		
<p>意見等の概要</p> <p>(高齢者の自己負担導入)</p> <p>▽70歳以上の高齢者のガン検診その立場におかれている方々しかわからない多種多様な恩恵を受け、喜ばれています。それらをバツサリ切り捨てる。そのやり方があまりにも露骨です。</p> <p>▽高齢者の方達が健康で安心してくらせる様に、死亡原因第一位の”がん”を早期発見で減少させるために年間約276万円の予算を削ることなく市民の生命を大切にする市政を貫いて下さい。</p> <p>▽市民検診のおかげで肺がんが見つかりました、気軽に検診を受けられたから、早期発見ができたのだと思います。これを有料化しなければ他に削るものはないのですか。</p> <p>▽ガンの早期発見のために検診で有料化で健診をしないで悪くなってから医者にかかりガンが発見され治療費がかさみます。交野市の国保からの負担がますます多くなるとは思いますがその事どの様に考えているのか教えてください。</p>	<p>意見等に対する考え方・対応</p> <p>▽がんの早期発見は重要な施策であることは十分認識しており、市民の皆さんが受けやすい検診体制を今後も進めます。</p> <p>各検診の主な自己負担額については、大腸がん、肺がん、ゆうゆうセンターで実施の胃がん、子宮がんについては、各検診600円のご負担となりますが、本市の厳しい財政状況をご理解願います。尚、生活保護世帯、市民税非課税世帯につきましては、見直しは行わない予定です。</p>	17
<p>⑦年末年始の救急診療の見直し</p>		
<p>意見等の概要</p> <p>▽高齢になってきますと、「すっきり健康である日」はほとんど無いくらいにどんどん減ってきます。病院が休みの日に具合が悪くなったりもします。だから、年末年始の救急診療は、心配のないよう拡充してください。</p> <p>▽年末年始の救急の見直しはする必要はないと思う。</p>	<p>意見等に対する考え方・対応</p> <p>▽交野市だけでなく、救急医療の現場では、医師不足が問題となっています。特に年末年始の小児科医不足については、現在実施しているゆうゆうセンターだけでなく、交野病院、星田南病院においても深刻な状況です。</p> <p>そのため、ほぼ同じ時間帯で診療している年末年始の救急診療所体制を総合的に再検討した結果、一部縮小を考えておりますが、新型インフルエンザ等の発生状況等を十分考慮し、慎重に対応いたします。</p>	4

⑧障がい者の入院時に係る食事補助の廃止		
意見等の概要	意見等に対する考え方・対応	件数
<p>▽障害者の入院時の食事補助その立場におかれている方々しかわからない多種多様な恩恵を受け、喜ばれています。それらをバツサリ切り捨てる。そのやり方があまりにも露骨です。</p> <p>▽私も通院が長いです。誰でも入院はしたくない。食事の補助はわずかな金額です。今は長期入院は出来ません。させてくれません。ここまで行政はするのかと感じますね。福祉ではないです。</p>	<p>▽食事療養費の負担助成は、現在本市において食材料費等にかかる自己負担額も助成を行っているところです。</p> <p>今般、他市の状況や本市の厳しい財政状況を踏まえ、入院時に係る食事補助については、在宅療養等との均衡を図るため廃止するものです。</p>	5
⑨準要保護基準の見直し		
意見等の概要	意見等に対する考え方・対応	件数
<p>▽持家でも住宅ローンや固定資産税の支払いがあり、認定を厳しくするのは問題です。不況の影響が若い世帯の家計で深刻な今、むしろ制度の拡充が求められています。</p> <p>▽就学援助金として、小・中学生のいる低所得家庭は、大切な援助だと思います。基準、金の切り下げは止めて明るい交野の学生に進んで行けるように。</p>	<p>▽就学援助制度の認定基準は借家を前提としている生活保護基準に基づいていることから基準額の算定においても準用するものです。</p> <p>尚、平成22年度に「借家」と「持家」の実数を把握するための調査を実施し、その結果を基に近隣市や府下の動向を見ながら見直します。</p>	5
⑩交野市非常勤特別職の報酬の見直し		
意見等の概要	意見等に対する考え方・対応	件数
<p>▽非常勤特別職の報酬見直しが1900万円から72万円と僅か3.7%と無いに等しいほどにかわっているのに何の説明もありませんが何故ですか。</p> <p>各種委員会の委員はすべて日額報酬です。大して変わらない同じ人間どうしが勤めているのに何故片方は高額月額報酬なのですか。不公平も甚だしい。</p>	<p>▽職務の内容や実態などを勘案し、公平委員会の委員のみ見直すことが妥当であると判断したものです。</p> <p>尚、月額報酬である非常勤特別職は、他の審査会委員などとは異なり、市長と同様に執行機関として、それぞれ独自の担当事務について執行権限を有する委員会の委員です。</p>	1

⑪市役所受付業務の廃止		
意見等の概要	意見等に対する考え方・対応	件数
▽市民の日常生活に何の影響もない市役所を受付が業者も変わって3年間の長期契約を何故されたのですか。	▽委託料の削減や受付業務の効率化の観点から昨年度に入札し3年契約を行なったものです。	1
⑫学校プール開放事業の見直し		
意見等の概要	意見等に対する考え方・対応	件数
—	—	0
⑬交通専従員配置の見直し		
意見等の概要	意見等に対する考え方・対応	件数
▽子ども達の安全対策のため公が手を引き、民間にまかせるのは責任放棄である。 ▽ボランティアに期待することは良いと思うが、行政がそれにかかるような政策にはして欲しくない。 ▽小学生の登下校、雨の日も風の日も、毎日子供を守ってくれています。とても大切な方です。ボランティアでと考えている様にもれ聞いていますが、私もみまわり隊に参加していますが、それとは別です。	▽児童・生徒の安全確保の一例として現在、交通専従員や学校警備員の配置等を行なっていますが、これからの安全確保は、より総合的見地からの取組が必要と考えられることから関係者との調整のうえ、その仕組の構築を行います。(平成23年度から実施)	6
⑭学校警備員の見直し		
意見等の概要		件数
▽警備員の縮小は子どもの安全を守る上でも反対。ボランティアに期待することは良いと思うが、行政がそれにかかるような政策にはして欲しくない。		1
⑮し尿汲み取り料の見直し		
意見等の概要	意見等に対する考え方・対応	件数
▽家の前の道路は広い公道ですが未だに下水道は通らず不便に暮らしています。その上にし尿汲み取り料3倍の値上げ納得できません。早く下水道通して下さい。 ▽し尿汲み取り料の見直しは、する必要はないと思う。	▽手数料が23年間据え置きとなっていることから今回改定を行います。	3
⑯保育所保育料の見直し		
意見等の概要	意見等に対する考え方・対応	件数
▽少子化が問題になっている昨今、子供を産み、育てようという気持ちになる施策が大事と思う。その一つが保育所の設置、充実であると思うし、負担金はなるべく少なくすることだと思います。 ▽子育て支援と言いながら保育料の値上げはしないで頂きたいです。 ▽保育料が高いと入口で閉出してしまうことになる。政権交代した国の政策の流れと逆行するのではないだろうか。	▽保育料については、交野市幼児問題対策審議会の答申や他市の状況、本市の財政状況等を踏まえ国基準の70%の保護者負担(30%は市追加負担による減額)へ段階的に改定するものです。	7

(5)補助金の見直し		25件
①地域・団体・産業等への補助の抜本見直し		
意見等の概要	意見等に対する考え方・対応	件数
▽市からの地域等へ交付金(補助金等)について、どのように配分しているのか公表して下さい。また、交付金の仕分けに住民も参加できるような仕組みにして下さい。	▽地域への補助金については、補助対象事業を実施している25地区に補助しています。補助内容については、所管窓口(市民活動推進)に申し付け下さい。また、補助金の仕分けにおける住民参加については、補助制度の見直しの中で検討します。	1
②学校給食運営補助の見直し		
意見等の概要	意見等に対する考え方・対応	件数
▽財政健全化と言う事は、学校給食費運営補助の廃止等弱い者いじめを楽しむと言う事ですか？	▽学校給食の実施に必要な施設整備及び運営経費は市負担、食材費は保護者負担(学校給食法)とされていることによるものです。 今後、学校給食の運営状況を踏まえて、学校給食の適正な運営に努めます。	1
③私立幼稚園等就園補助の見直し		
意見等の概要	意見等に対する考え方・対応	件数
▽交野市の私立幼稚園にかかる費用が他市に比べ高いと感じてました。保育料、延長保育など内容も充実しているのに、交野より安い。また、2人以上在園中の2人目の割引など、夏休みの保育などもあり、市が異なるだけでここまでちがうのかと、おどろくばかりです。 これでは、共働きでないとやっていけません。幼稚園は夏休み(冬・夏)と長い休みがあります。もっと、そのような家庭のことを考えていただきたいです。 ▽子供の性格や親の考えでよく考えた市の幼稚園を選びました。幼稚園でこんな体験ができればいいな、この先生方なら安心して子を預けられる。預かり保育も低価格で遅くまであるし夏季保育もある。大事な時期をどの幼稚園に入れるかは家が近いからだけでは決められません。 今の時代、家計も余裕がありません。他市の園に行っただけからといって補助金をなくすのは間違っていると思います。不平等です。他市に比べると少ない補助金ですが助かっています。園の選択肢を狭めないで下さい。	▽市内幼稚園の入園状況等を踏まえ、他市の私立幼稚園への就園補助を廃止するものです。	6

④鍼灸助成の廃止		
意見等の概要	意見等に対する考え方・対応	件数
<p>▽市の財政は、みんなで解決しなくてはなりません。灸補助の廃止など高齢者などにしわ寄せはなんとかさせなくてはなりません。</p> <p>▽鍼灸は保険がきかないので実費となり、3千円要ることになります。年金生活の身では行けなくなります。今まで通り助成して頂きたい。</p>	<p>▽鍼灸施術費の助成については、近年、健康保険の適用を受けることができるようになったことや、過去6年前から利用者が減少し続け、ここ2年は横ばい状態の状況です。また利用者数は、対象者の約3%であること、本市の厳しい財政状況などから、廃止するものです。</p>	3
⑤斎場使用料補助の廃止		
意見等の概要	意見等に対する考え方・対応	件数
<p>▽交野市は斎場が無く又他市の斎場を使用しなければならない。他市の人には2万ですむのに、交野は6万又は6.5万ださなければならない。市として、1万2千円補助をカットするのはおかしい。</p> <p>本来他市と同様なのに2万で出来る様にするのが、他市との不公平感をなくす事だと考えるが、当面は1万2千円補助を続けるべきである。他市より劣っているものはどうするのですか。</p> <p>▽おそかれ早かれ死は平等に訪れるものです。出産時は補助金がでますのに、死んだ時はせめて、斎場使用料補助はしてほしいものです。</p> <p>▽ゆりかごから墓場まで、福祉の基本をまさに捨てる方針だ。</p> <p>▽交野市に斎場がないのかも知れませんが、使用料が3倍からもかかることは知りませんでした。※ぜったいに必要なことです。市が努力してください。</p>	<p>▽厳しい財政状況のもと市民サービスの優先度から廃止するものです。 (尚、北河内で市営葬儀を実施しているのは本市のみです。また、市営葬儀使用料の一部については、利用者の負担軽減を図るため値下げします。)</p>	14
⑥民間保育所運営補助の見直し		
意見等の概要	意見等に対する考え方・対応	件数
—	—	0

(6)施設運営の見直し			5件
①私部南多目的広場の返還			
意見等の概要	意見等に対する考え方・対応	件数	
<p>▽私部南多目的広場に駐車していた車が、いきいきランド方に駐車すると思いますが、対応は考えていますか？。イベントがある時は、いつも満車です。</p> <p>▽私部南多目的広場の不用物に長期間大金を支払われています。(駐車場ならいきいきランドで併用できる)</p>	<p>▽駐車場については、第二京阪道路高架下や私部公園内での確保を図ります。併せて私部公園の利用にあたっては、自動車の相乗りや、徒歩での来場を啓発します。</p>	2	
②野外活動センターの運営			
意見等の概要	意見等に対する考え方・対応	件数	
<p>▽枚方・寝屋川・大東・四条畷などの市では、自然を活かした運営をされています。交野の地の利である自然を活かした施設を休止することには反対です。常設テントの改修が無理なら、日帰り施設としてBBQ(バーベキュー)だけでも出来るように、市外の人でも利用できる施設として存続を願います。「休止」となれば施設は痛み、再度使用したく思っても使用できなくなると思います。</p>	<p>▽近年、増加しているゲリラ豪雨や落雷が発生した場合に非難場所となる本部テントが老朽化しており、昼夜にかかわらず安全の確保のためには本部テントの建て替えや増設が必要です。尚、休止の期間中も施設の再開に向けての維持管理に努めます。</p>	1	
③やわらぎ授産施設の民営化			
意見等の概要	意見等に対する考え方・対応	件数	
<p>▽財政健全化と言う事は、やわらぎ授産所の民営化等弱い者いじめを楽しむと言う事ですか？</p> <p>▽公的施設が次々と民営化され有料となっていくと利用できない層が出てくるのが心配されます。やわらぎ授産所の民営化は、その一歩になりかねません。</p>	<p>▽やわらぎ授産所の民営化に際しましては、利用者やその家族の皆様が混乱することなく、スムーズに移行するべく最大限の配慮が必要であると考えており、十分な協議をして進めます。</p>	2	
④リサイクルセンター及び寺作業所の効率化			
意見等の概要	意見等に対する考え方・対応	件数	
—	—	0	

(7)公有地の売却処分		2件
意見等の概要	意見等に対する考え方・対応	件数
<p>▽公有地の売却を5.5億円計画されていますが、たとえば南星台5丁目のバス停周辺に公社が持っている土地は、現状では立派な宅地ですから、用途変更して売却すべきです。</p> <p>▽不動産売却について、地価は底値に近いと思われるので、今売却する必要はないと思います。</p>	<p>▽5.5億円の計画は市有地の処分であり、ご指摘の土地は公社保有地ですので、これは別途、公社経営健全化の視点での課題となります。このなかにおいて、ご意見いただいた土地の市の買戻し、その後の売却について、検討対象として考えております。</p> <p>▽地価の動向を予測することは、過去の状況を見ても非常に困難です。直前の状況判断は必要とは考えますが、市の財政状況を踏まえると、歳入確保の視点から、計画量程度の処分は必要と考えます。</p>	2
(8)外郭団体等の自主自立の促進		2件
意見等の概要	意見等に対する考え方・対応	件数
<p>▽借金をして建設したいいききランドなども運営をしている交野市体育文化協会、交野市文化財事業団の存在意義や財務状況がよく判りません。この辺にも問題があるのではないのでしょうか。</p> <p>▽市外郭団体等の作業内容見直しによる業務改革(市本体と外郭団体の作業重複部分の点検、人員の適正配置等)</p>	<p>▽体育文化協会の存在意義は市民の文化・体育活動を様々な面でサポートすることです。文化財事業団については、歴史的遺産を数多く有している交野について調査・研究し、市民が郷土・交野に誇りと愛着を抱いて、住み続けることができるようにすることです。財務状況や事業内容等については、両団体とも、ホームページで明らかにしています。</p> <p>尚、いききランド交野は、市の政策で建設したもので、運営は、指定管理者制度により、民間委託しています。</p> <p>▽外郭団体等については、毎年決算・事業・職員状況等の報告を受け、交野市外郭団体等調整委員会にて運営状況を把握し、必要に応じて指導等を行っております。</p>	2

(9)その他、計画に対する意見		31件
意見等の概要	意見等に対する考え方・対応	件数
<p>(基金(積立金)の取り扱いについて)</p> <p>▽基金(積立金)残高27年度、15億円以上残す。自治体の収入は税金、市民サービスもこれでまかなうことでしょう。現在でこれだけ緊迫しているのに市民の生活が充実させないと意味がないと思います。</p> <p>▽計画案では、平成27年度に基金(積立金)を15億円以上残すとしています。家計では、将来に備えて貯蓄をします。しかし、自治体の収入は税金でまかなわれており、基金に積み立てるのではなく、市民サービスに使うべきものです。平成28年度以降は、財政圧迫の要因のひとつである「いきいきランドの借金返済」は大きく減少します。15億円以上残さなくても財政上問題がありません。基金から4～5億円を使用すれば、福祉切り下げ、市民負担増を行う必要はありません。</p>	<p>▽基金については、年度間の収支調整や経済不況等による減収、また災害の発生による不測の支出増に備えるなど行政サービスを安定的に提供するため一定額の確保が必要です。</p> <p>残高については、平成16年度に39億4千万円保有していたものを平成17年度以降毎年取り崩し平成20年度末では25億3千万円となっています。(4年間で14億1千万を取り崩し)</p> <p>案では、6年後の平成27年度時点で15億円以上を確保しようというもので本市財政規模(平成20年度134億円)の10%程度の確保が財政運営上から必要としたものです。</p> <p>尚、大阪府内市町村の財政規模に対する基金の平均保有割合は27%(平成19年度)となっています。</p>	8
<p>(計画と福祉施策について)</p> <p>▽市の財政健全化について、弱者へのしわよせは、しないで下さい。高齢者、障害者、低所得者などへの切り捨てはやめて下さい。私も障害者です。借金を減らすことは、大切ですが、市民へしわよせを押しつけないで下さい。</p> <p>▽財政の裏づけ無しに総合計画の策定は成り立ちませんが、少なくとも第4次総合計画の策定を行なうなら、市民の暮らしについて影響のある事業については最低限維持することが前提になるべきです。</p> <p>▽他市と比較して進んでいる事業はカットして行き、悪い内容はそのままでは、交野に住んでいる魅力がありません。</p> <p>▽財政健全化は弱者へしわよせされています。高齢者、障害者、低所得者などへの切り捨てが提案されています。社会的弱者へのしわおよせに反対です。</p>	<p>▽公共サービスの領域が拡大する中、行政だけでサービスを担うことは、もはや困難であり、これからは多様な担い手と役割分担のもと市の置かれている状況を踏まえて真に必要なものの選択をせざるを得ないものです。</p>	8
<p>(計画策定と市民参加について)</p> <p>▽住民意見が市政に反映される仕組みして下さい。住民の意見を聞いたが参考にしますでは何にもならない。</p> <p>▽財政健全化計画案はもっとよく市民の声を聞いて進めて下さい。</p> <p>▽公募市民の参加による、最終計画案作成を市民と共同で検討取り組む等、もう一步の住民説明に時間をかける必要があるのでは。</p> <p>▽このような市の根幹となる重要な計画の作成には市職員・議員だけでなく、多数の一般市民を巻き込んだ構成員の共同作業とする。</p>	<p>▽本計画案は、平成16年度に学識経験者や市民等14名の外部委員の皆さんによる提言で策定した第1次財政健全化計画が基本となっています。</p> <p>今回の見直しにあたっては、毎年の事務事業評価(公募市民含む8名の外部委員評価)等を基に財政健全化推進室により緊急プラン(たたき台)を策定し6月に広報掲載、その後、市民説明会や出前説明会、意見募集を実施した上で、本計画案としパブリックコメントに付したところです。</p> <p>今後も情報公開と併せて市民参加の機会を積極的に進めていきます。</p>	5

意見等の概要	意見等に対する考え方・対応	件数
<p>(財政状況等の情報公開について)</p> <p>▽何故、これまでの実績を公表しないのですか、総借入残高のみ実績が公表されて他は公表しない理由を教えてください。過去の実績を見て計画を立てるのべきです。</p> <p>▽今後の広報について、正確な情報公開をお願いします。また、記述は数字に基づいたものにしてください。</p> <p>▽交野市の財政が厳しいのであれば、市民に対し全て公開すべきだと思います。</p>	<p>・これまでも広報等で情報提供をしてきましたが、今後も積極的な情報提供に努めます。</p> <p>財政健全化計画は、それぞれ数値を積み上げていますが、広報では紙面の都合があり全てを載せることができませんので詳細は、市の情報公開コーナーやホームページ等を活用願います。</p> <p>また、これまでの健全化の取組み状況、毎年の予算・決算や人件費の状況なども同様にホームページ等を活用願います。</p>	4
<p>(計画と「まちづくり」について)</p> <p>▽今回と前回の市民サービスの切り捨てだけで交野市をどのような「まちづくり」をしていくのかビジョンが見えません。市民に押し付けばかりでなく夢をあたえるのが貴方方の仕事でしょう。住んで良かったといえる「まちづくり」をして下さい。</p> <p>▽今回の健全化計画(案)は「交野暮らしの夢づくり白書」の中間まとめが行なわれ、その中身をどうしたら実現できるか深堀をしようと言う中で出されてきました。現在の市民の要望や課題をどう将来の夢に繋いでいくかという論議のさなかに、こうした財政健全化計画(案)が出されたことに強い憤りを感じます。暮らしの夢づくりと第2次財政健全化計画(案)のは両立しません。</p>	<p>▽この計画(案)は、時代のニーズに応えながら持続可能な財政構造への転換を目指すものです。</p> <p>白書中間は、市の新しいビジョンとなる総合計画策定(平成22年度中予定)のために市民みなさまの暮らしに根ざした夢を、市民の方々の手で集めて、描いていただいたもので、総合計画の方向性を示す大切な基礎となりますが、手段を特定するものではなく、この計画(案)と両立しないものではありません。</p>	3
<p>(その他)</p> <p>▽計画案を作るのになぜ基準年がないのですか、20年度、21年度は全て空白です。</p>	<p>▽平成21年度までは第1次財政健全化計画とし、本計画案は平成22年度から取り組むものです。</p>	1
<p>▽計画の1年前倒しについて。健全化計画一次の総括を的確にして、第二次に取り組むべきである。一次の成果は大いにあがっており、これ以上の削減は不必要と思う。</p>	<p>▽第1次財政健全化計画では平成22年度を目標としていましたが、昨年来の経済危機の中で来年度において大幅な市税収入落込みが予測されることや基金残高の状況などから計画を1年間前倒しすることとしました。</p>	1
<p>▽事業仕分けを公開で住民参加により行なうべき。</p>	<p>▽本市では、18年度決算より事務事業評価に取り組んでいます。評価に当たっては外部評価(公募市民含む8名)も行なっており、評価結果は全てホームページ等で公開しています。</p> <p>今後も情報公開と併せて評価の精度や手法についても改善を加えて行きます。</p>	1